社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）青森林業土木協会

活動内容	ニホンジカの被害防止対策に協力

１　実施年月日　：　平成３０年３月１６日
２　実施場所　　：　宮城県石巻市
　　宮城北部森林管理署　谷川山国有林５３０と林小班
３　参加会員数　：　宮城県内会員企業３社　　１９人
４　活動内容：

宮城北部森林管理署は、北上川周辺の約７０千ｈａの国有林を管理経営しており、その中には牡鹿半島のような観光地も含まれています。

近年、各地でニホンジカの個体数の増加や分布域の拡大が見られ、農林業のみならず生活環境や森林生態系などに悪影響が生じていますが、特に宮城北部森林管理署管内の金華山はシカの生息密度が極めて高いことで知られています。

このため、東北森林管理局は「ニホンジカによる森林被害の防止対策の強化」を重点事項の一つとして対策を講じていますが、当協会もこの取組にボランティアで協力しています。

今回は、牡鹿半島中央部に位置する現地で作業を行ないましたが、当日は天候にも恵まれ、佐々木副会長が活動の主旨と安全作業の呼びかけを行い、森林管理署水口森林整備官からニホンジカ被害対策等について説明をいただきました。その後、５班に分かれて、防鹿柵の点検・補修作業を実施し、無事終了しました。

当協会は、このような活動が、深刻なニホンジカ被害防止対策の一助になることを期待し、今後も協力していく考えです。

活動写真

作業前のミーティング

作業に参加された皆さん

防鹿柵の補修作業を実施

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）青森林業土木協会

活動内容	自然休養林内の説明板等の取替え・設置を実施

１　実施年月日　：　平成３０年６月１５日
２　実施場所　　：　青森県青森市
　　青森森林管理署　真部国有林（眺望山自然休養林内）
３　参加会員数　：　青森県内会員企業１６社　　３５名
　　青森森林管理署高井署長など　　６名　　総勢４１名
４　活動内容：

青森森林管理署は、東青流域に広がる約６８千ｈａの国有林を管理経営していますが、管内の津軽半島南部に位置する眺望山自然休養林は、日本三大美林の一つ「天然青森ヒバの森」があることでよく知られており、県内外を問わず多くの方々が訪れています。

このため、当協会は、平成１３年から、高齢者や身体障害者の方々も車椅子による森林浴を楽しめるよう、自然休養林内の環境整備等を行ってきました。

今回は、森林管理署ご協力もいただき、遊歩道脇に設置されている壊れたり腐食している１７枚の説明板等の取り替え・設置の作業を行うことにしました。

当日は、天候にも恵まれ、田中会長の安全作業を願う挨拶の後、森林管理署の高井秀章署長からは感謝を込めたご挨拶をいただきました。

その後、６班に分かれ、森林管理署に準備していただいた説明板等の取替え・設置作業を行いました。

当協会は、訪れる皆さんが眺望山自然休養林を安全で気持ちよく楽しんでいただけるよう、今後もこのような社会貢献活動に取り組んでいく考えです。

活動写真

当協会の田中会長の挨拶

森林管理署高井署長の御挨拶

福長指導官から作業手順の御説明

作業に参加された皆さん

活動写真

説明板設置用の穴掘り

説明板の組み立て

説明板の設置

できあがった説明板

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）青森林業土木協会

活動内容	蔵王国定公園でクリーン活動を実施

１　実施年月日　：　平成３０年７月２０日
２　実施場所　　：　宮城県蔵王町
　　仙台森林管理署　上原山国有林２３６林班内
３　参加会員数　：　宮城県支部会員３社　　３５人
４　活動内容：

仙台森林管理署は、宮城県中部の約５５千ｈａの国有林を管理経営していますが、管内の蔵王国定公園は宮城県と山形県にまたがる国定公園で、奥羽山脈上の面白山及びその南に続く蔵王連峰からなる山岳公園ですが、特に御釜は五色沼とも呼ばれ、蔵王観光のハイライトとして多くの観光客が訪れています。

今回のボランティア活動は、仙台森林管理署から「昨年の取組が皆さんから好評であり、今年もぜひ実施してほしい」との要請を受け、昨年に引き続き実施したものです。

当日は、仙台森林管理署前で出発式を行い、佐々木宮城県支部長が活動の主旨と安全作業の呼びかけを行った後、齋藤　哲森林管理署長から感謝を込めたご挨拶をいただきました。

その後、活動箇所に移動し、良いお天気の下で蔵王御釜・レストハウス駐車場周辺で、観光に訪れていた皆さんに自然保護ＰＲチラシ等を配布すると共に、遊歩道周辺の清掃活動を実施しました。

配布した「ジュース・塩飴等入りのチラシ」は、配布した皆さんから感謝され、参加者も楽しく作業を行うことができました。

活動写真

【森林管理署前での出発式】

斎藤署長からのご挨拶

作業に参加された皆さん

【ＰＲチラシの配布】

配布したＰＲチラシ

【遊歩道周辺での清掃作業】

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）青森林業土木協会

活動内容	不法投棄防止のクリーン活動に協力

１　実施年月日：　平成３０年１０月２３日
２　実施場所　：　岩手県雫石町
　　盛岡森林管理署　矢櫃山国有林６０７ろ林小班ほか
３　参加会員数：　当協会(岩手県北地区会員企業８社ほか)２１人
　　盛岡森林管理署　１０人
　　盛岡広域振興局、雫石町環境対策課　１１人　計４２人
４　活動内容：

盛岡森林管理署は、北上川上流の約６２千ｈａの国有林を管理経営していますが、森林保全管理業務として国有林野の巡視強化及び関係機関と連携したクリーン活動を実施しています。

今回のボランティア活動は、不法投棄防止ＰＲ活動の一環として、雫石町にある御所湖（特定多目的ダムで盛岡市の観光地)に通じる国有林内において、盛岡森林管理署、盛岡広域振興局、雫石町、当協会の４者が連携して、地域の美しい森林や自然を守るためにクリーン活動を実施したものです。

当日は、森林管理署の小松次長、雫石町の田辺課長の御挨拶に引き続き、澤藤総括事務管理官から作業手順・注意事項等の御説明を受けた後、２班に分かれて不法投棄されたゴミの収集・撤去作業を行いました。

目の届きにくい林道沿線には、タイヤ、テレビ・冷蔵庫等の家電製品などが不法投棄されていました。参加者は、林内から人力でタイヤや家電製品などのゴミを収集しましたが、その量は４ｔトラック２台分にもなりました。

当協会は、行政やマスコミ等の協力も得ながら、こうした活動が不法投棄の防止に繋がることを期待し、今後も積極的に取り組んでいく考えです。

活動写真

作業前の小松次長の御挨拶

作業に参加された皆さん

活動写真

林内から投棄されたタイヤの回収

トラック一杯の収集したタイヤ

不法投棄されたテレビの積み込み

最後にゴミの分別作業

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）青森林業土木協会

活動内容	ニホンジカ被害防止対策にボランティアで協力

１　実施年月日　：　平成３０年１１月９日～平成３１年３月中旬
２　実施場所　　：　岩手県釜石市
　　三陸中部森林管理署　赤坂西風山国有林２２林班内
３　参加会員数　：　岩手県内会員企業１２社　　２３名
４　活動内容：

近年、ニホンジカの個体数の増加や分布域の拡大が見られ、東北森林管理局では、生活環境や森林生態系など多方面への悪影響が懸念されるとして「ニホンジカによる森林被害の防止対策の強化」を重点事項の一つとしています。

三陸中部森林管理署は、約２９千ｈａの国有林を管理経営していますが、この中でも釜石市の五葉山周辺は特にシカの個体数が多い箇所として知られており、以前からシカ被害対策が行われています。

当協会は、昨年から森林管理署が行うシカ被害防止対策にボランティアで協力していますが、今年も継続して実施することとしました。

当日は、森林管理署で菅原副会長の挨拶の後、菅野敏裕森林管理署長からご挨拶をいただき､次いで福山総括森林整備官からの作業手順等の説明を受けました。

その後、五葉山南麓の現地に移動し、３班に分かれて、駆除されたシカの埋設箇所の支障木の伐倒及び当協会会員所有の重機による埋設穴の掘削作業、そこに至る作業道の補修等を行いました。当日は、あいにく朝から雨が降る中での作業となりましたが、予定した作業を無事終了することができました。

今後、シカが捕獲されれば埋設作業を行なうことになりますが、当協会は今後もシカ被害対策に協力していく考えです。

活動写真	【三陸中部森林管理署にて】

挨拶する当協会の菅原副会長

森林管理署菅野署長の御挨拶

作業に参加された皆さん

活動写真　【赤坂西風山国有林にて】

作業道の補修作業

埋設箇所付近を整理

会員企業の重機による埋設穴の掘削作業

埋設穴付近を整理

最後に転落防止柵と注意票の設置

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）青森林業土木協会

活動内容	不法投棄ゴミの収集・撤去(三厩沢クリーンアップ作戦)に協力

１　実施年月日　：　平成３０年１１月１４日
２　実施場所　　：　青森県外ヶ浜町
　　青森森林管理署　三厩山国有林８３７林班内
３　参加会員数　：　青森県東青地区会員企業３社　３５名
　　青森森林管理署高井署長など　６名　総勢４１名
４　活動内容：

青森森林管理署は､東青流域の約６８千ｈａの国有林を管理経営していますが､管理署から「管内の国有林において累次の林内清掃や広報活動にもかかわらず､依然としてゴミの不法投棄が後を絶たない現状となっていることから､自然環境の改善とゴミの不法投棄防止のＰＲを兼ねてクリーンアップ活動を実施したい」として、県民局、外ヶ浜町、当協会など関係団体に協力要請がありました。

今回の活動は、この呼びかけに機械力や機動力のある当協会が積極的に協力したものです。

当日は、高井秀章森林管理署長の御挨拶、毛内総括事務管理官からの作業手順の御説明を受けた後、４班に分かれて不法投棄されたゴミの収集・撤去作業を行ないました。特に、三厩沢には林道から投げ捨てられた家電・プラスチック等多量のゴミが山積みとなっていたため、会員企業のバックホウで掘り出し、洗浄・仕分けして、トンパックに詰め込み、不整地運搬車で林道へと運び上げました。この作業で収集したゴミは、不燃物(プラスチック類等)１．６ｔ、可燃物１．３ｔ、そのほかにも大型家電製品やタイヤ等がありました。

当協会は、こうした活動によって身近な環境が改善され、住民一人ひとりのマナーが向上することを期待し、今後も積極的に協力していく考えです。

活動写真

高井森林管理署長の御挨拶

毛内管理官から作業手順の説明

作業に参加された皆さん

活動写真

バックホウによるゴミの掘り出し

ゴミの収集作業

ゴミの洗浄

不整地運搬車で林道まで輸送

トラックへ積み込み

【作業前】　⟶　【作業終了後】